

街暮らしの新たな魅力を見つけるために

## 佐賀で自分らしく暮らす人にお話を伺いました。

吉田由美子さん  
(有)B-Shuffle 代表

街に音楽の灯を  
消さないため  
地元の人と一緒に  
音楽を創っていく

ライブハウス経営や音楽イベントを通じて佐賀のミュージックシーンを陰で支えてきた吉田由美子さん。RAG-G、ROCKRIDE、417、Riff、YURAYURA、T-A STUDIOといったライブハウスやライブバーの名前を、耳にしたことのある方は多いのではないでしょうか。水害やコロナ禍で経営環境が大きく変化する中、街の音楽の灯を消さないためにライブハウスの大幅リニューアル等、様々なことに取り組んでいらっしゃいます。

### 一今回リニューアルした経緯・内容について教えてください。

実は今年の5月、新型コロナウイルスの影響でライブハウスのROCKRIDEとYURAYURAを閉めました。ただROCKRIDEの閉鎖を決めたとき、多くのミュージシャン達が落ち込んでしまったんですよ。気合みたいなものが、一気にぐーんとですね。。。そもそもROCKRIDEが思い出の場所だったと話す方もたくさんいて、あの店で友達になった人という方も多いです。現在コロナ禍でライブハウスも全國的に大変な状況になっています。当社に関しては、ROCKRIDEは存続するであろうと思われている方が多かったのですが、そんな中閉鎖が決まり、心中にぱっかりと穴が空いたという人がたくさんいて。。。だから『このまま皆の音楽への思いが消えてしまいかねない』と考え、残った店舗の中、二つのライブハウスの改装に踏み切ったわけです。

まず7月29日にリニューアルオープンさせたのが中央本町のLive&bar 417です。ここでは天井の梁を今まで以上に強調させて、ステージを倍くらいに広めにし、新型コロナ対策として吊り下げ式のアクリル板を演者の前に設置しました。映像ではこの板はほぼ見えないので違和感はありません。機材もロックライドからも持ってきて、スピーカーを10個入れているので、この規模ではとても良い音がでますし、席は常設にしてなるべく間隔をあけて座っていただこうようにしています。

そしてつい先日8月29日にリニューアルオープンさせたのが、松原にあるライブハウス「RAG-G」です。当初ここでは水害対策としてステージの高さだけを上げるという、軽微な工事をする予定でした。しかし新型コロナウイルスのこともあって、ライブハウスを明るく清潔感のある空間にするために、大規模に改修することに。「清潔で明るい、演奏の合間合間で窓を開けられるライブハウス」です。具体的には、以前から窓が南側にずらつと11か所設置してあり、音を漏らさないように防音材でふさいでいたのを、今回は全面的にオーブンにしました。30分演奏したらいったん窓を全開にして換気を



する、そして次の演奏をするという感じですね。あとは水害対策としてステージの床を初めとして、いろんな箇所を上げています。ただホールの床は構造上上げるのが無理だったのでそのままですが、まあ水が入ってもすぐひいてしまうので何とかなるかなと。当社は配線などの問題もあり自分たちで図面も書きますし、10センチ単位で工事業者さんに要望をお出しします。その様なこともあります、対応していただいた工事業者さんに感謝しています。このように結果として数店舗を閉めることになってしまましたが、今後のことを考えると、RAG-Gと417で時代にあった対策が打てたのではないかと思います。

### 一今回リニューアルした経緯・内容について教えてください。

ただしライブハウス自体は、正直今後まだどうなるかわからない状況が続くと思います。現在ユーチューブ上で「RAG-Gチャンネル」という動画配信を始めていますが、やはり収益に結び付くまでは時間がかかります。今はどちらのライブハウスもリニューアルオープンしていますが、10月末までは無観客配信のみ。お客様に登録してもらって、2,000円~のチケットを買ってもらってからの有料配信みたいなイメージですね。しかしそだ通常のライブで行う「投げ銭」に近い仕組みはできていません。その二つが揃わないとなかなかプロは呼びにくいんですね。プロの方は東京から来る人が多く、現状の無観客配信ではなかなか経費を捻出できないので。そこは課題です。

### 一今後RAG-Gと417をどういう場所にしていきたいですか?

うちの場合、たくさんのプロのミュージシャンにも来ていただくのですが、この場所で地元の人と一緒に音楽を創っていくというのが一番のポリシーです。地元のミュージシャンが活躍できる場をつくり、音楽好きがもっと楽しめるように、今までのネットワークや経験をいかしてプロミュージシャンと地元ミュージシャンをうまく引き合わせていきたいと思います。あとでは変わりますが、水害時の全国の皆さんからのご支援は非常にありがたかったです。だからこそ皆さんが音楽を楽しめる場所を絶対につぶしてはいけないとと思ったので、より一層慎重になり新型コロナの影響を懸念して、3月にすぐ休業しました。もしもうちでクラスターが発生するとお客様だけでなくミュージシャンやその家族など、多くの方から反対がで、音楽活動ができなくなりますからね。いろいろと大変な時期ではあります、やらなくてじっとしているのはいやなんです。最善の手となるべく尽くす。ネガティブにならない思考を意識しています! (聞き手:庄野雄輔)

[INFORMATION]  
RAG-G 佐賀市松原3丁目3-4 Live&bar 417 佐賀市中央本町7-11 2F  
※問合せは0952-26-2687、ta\_music\_rag\_g@yahoo.co.jp

街なかかわらばん INFO ごあんない

ご意見・ご感想、お問い合わせはコチラへ

街なかかわらばん 編集室

TEL 0952-22-7340  
FAX 0952-22-7346  
MAIL kawaraban@humanite-saga.com

お車に乗ったままで  
お薬が受け取れます

編集後記

●アートディレクション・デザイン/松本健児(PINEBOOKS)●イラスト/山本翔(CIEMA)●ライター/桑原康子、伊藤恵子、清家麻衣子、松本さぎり、谷口幸恵、大坪美和、庄野雄輔

人とまちをつなぐローカルメディア

# 街なかかわらばん

TAKE FREE  
さが

2020.9.15号

no.45  
Machinaka Kawaraban

街なかのおすすめ賃貸情報更新中!  
www.kawaraban-web.com

with  
コロナ!

熱中症  
に注意!

## 「秋のホリデー 街あるきプラン 2020」

～コロナ禍で密を避けつつ近場で過ごせる、秋の散策プランを紹介します～

行楽シーズンに合わせて市民ライターさん達がそれぞれの視点でプランを組んでお届けする街あるき特集。かわらばんでは、1~2年に一回のペースで紹介してきました。ただし今年は世界中で新型コロナが席卷中。状況は好転したり悪化したりしていますが、いずれにしても「withコロナ」を踏まえた上のレジャーが基本となりそうです。一人一人がマナーを守り、危機感も持ちながらも、楽しめる情報を紹介していかれたらと思います。ただ、まだまだ暑いので熱中症にはくれぐれもご注意を!

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記載の営業時間や定休日が変動している場合があります。



### 『疫病退散! 心とお腹をパワーで満たすお散歩』プラン



いつになったらワクチンや特効薬が出来るのかな……鬱々としながら當てにならないもの待つより、心に安らぎを! お腹には栄養を! それは病気に負けない体づくりと言えます。でくつお散歩をしながら、神社でパワーを充電。何百年も生きる大樹の下は、不思議と守られているような気持ちがします。心安らかな気分になってお腹もすいてきたら、薬膳効果があるスパイスや小豆でまたまたパワーをもらいましょう。私のパワーの源、そんな場所をご紹介します。



#### 01-1 佐嘉神社・松原神社

佐嘉神社、松原神社の広い境内には、いくつも小さな神社があります。一か所で「八社詣参り」ができるなんて、まるでたくさんの店舗があるゆめタウンみたい。とか言ってる神様に失礼でしょうか? 他にも樹齢650年「松原の大楠」や、縁結びの御神木「柳(なぎ)の木」もあって心安らぐ場所です。

[INFORMATION]  
佐嘉神社・松原神社 ●佐賀市松原2丁目10-43 ●駐車場/あり



#### 01-2 Stool coffee

店名にcoffeeとありますが……おすすめは、カレー! グリーンカレーとチキンカレーのあいがけ「サブちゃんカレー」が1つで2度美味しい! リクエストした常連さんの愛称が名前の由来だそうです。それに、スパイスに負けないパワーをくれるが、マスターの平尾さん。ご夫婦の絶妙な掛け合いは必見です!

[INFORMATION]  
Stool coffee ☎090-8726-6125 ●佐賀市城内1丁目2-24 ●営業時間、定休日/要問合せ ●駐車場/なし



#### 01-3 龍造寺八幡宮

ここでは「龍造寺八幡宮」の他、楠木正成を祀る「楠神社」、飼ではなく子供を抱いた「子育て恵比寿」の3つの御朱印がいただけます。「八幡さん」と呼ばれる地元の人達が大切にしている、正に「佐賀の守り神」と言える神社です。街なかにあります、樹齢400年の精がそびえ、静かな空気が流れています。

[INFORMATION]  
龍造寺八幡宮 ●佐賀市白山1丁目3-2 ●駐車場/あり



#### 01-4 しるこ一平

昭和6年創業、レトロな店内は昔も今も常連客に愛される甘味処です。十勝産大納言小豆を使ったメニューには、定番のしるこや氷だけではなく、ちょっと珍しいものもあります。ふかしたもちきびにこじ餡をかけた「あわぜん」は、黒柳徹子さんも絶賛の一品です。地方発送もできるので、贈り物に使っても喜ばれます。

[INFORMATION]  
しるこ一平 ☎0952-25-0535 ●佐賀市白山1丁目2-20 ●営業時間/11:30~17:00 ●定休日/不定 ●駐車場/なし



### 『さて、秋をどう装ってみようか。街歩きデート』プラン



男女ともに楽しめるファッショントピックを巡るデートコースを紹介します。白山へ唐人町へ天神の定番から穴場まで堪能しましょう。街なかのあちこちに「小さい秋」を見つけながらゆっくり歩くデートは豊かな時間になります。心が落ち着かない世の中でも、何をどうか、どう装うかは個人の自由。気分が冴えない時ほど、新しいファッショントピックを入れてみるのがおすすめです。デート中はもちろん、デートの後日「戦利品」をまとうときも心が弾むこと間違いない!



#### 02-1 THREE LOG (スリーログ)

長く愛せる一品を選びたいならまずはここ! とおすすめしたい、「佐賀の定番」的なお店。日常的に着られて、しかも着ることで気持ちを上向かせるブランドが揃っています。メンズ・レディースともに扱っているのでカッパブルでのデートにもぴったりです。コーディネートのしかたなどはお店の人に相談できますよ。

[INFORMATION]  
スリーログ ☎0952-28-2393 ●佐賀市白山2丁目8-29 ●営業時間/月~土曜11:00~18:30、日曜・祝日は~18:00 ●定休日/不定(ホームページでご確認を) ●駐車場/なし



#### 02-2 佐賀の古着屋 koichi

古着通にも、この秋古着デビューしたい人にもおすすめのがこのお店です。各地から集められた古着たちはどれも時代や地域の特性を反映しているのでカッパブルでのデートにもぴったりです。コーディネートのしかたなどはお店の人に相談できますよ。

[INFORMATION]  
佐賀の古着屋 koichi ●佐賀市唐人1丁目1-15 ●営業時間/12:00~ ●定休日/不定 ●駐車場/なし



#### 02-3 THE Maccheroni (マッケローニ)

佐賀の街なかにオーダースーツ・オーダーシャツの専門店が登場しています! 体に馴染むサイズ、自分の個性を活かすデザイン、丁寧な縫製…愛着の湧く一着を手に入れましょう。カフスなどの小物を取り扱っているので、「オーダーメイドなんてハードルが高い…」という人は、こだわりの小物選びからチャレンジを。

[INFORMATION]  
マッケローニ ☎080-505-5375-1398 ●佐賀市唐人1丁目5-32 CAST 1F ●営業時間/10:00~18:00 ●定休日/木曜 ●駐車場/なし



#### 02-4 Saggi

音楽家のkoji itoymaさんが営むショップ・ギャラリーはご本人の作品を含む素敵なCDを扱っていますが、女性向けのハイセンスな服や小物にも注目です。肌触り良く一点でスタイルが決まるワンピースやスカート、デザイン・機能性を備えたバッグ、可憐なフローチなど、自慢してしまいます。上質なものを厳選しています。

[INFORMATION]  
Saggi ☎080-1726-6659 ●佐賀市天門1丁目3-4 ●営業時間/12:00~18:00 ●定休日/月、火、水曜 ●駐車場/なし